

### 「便育」開催！『出前教室 楽しく「便育」ゲンキに便行く?!』

●日時/令和元年6月23日(日) 14時00分～16時00分

**6.23(日) 便育ってなあに?**  
第5回 トイレシンポジウム  
主賓 みんなにやさしいトイレ会議

大人も子ども一緒に楽しくお便教!  
うんこは、身体からの大事なお便だよ。

●講師:村上 八千代  
子どもにとって学校のトイレは未知の世界。和式便座ひとつでも大問題なのです。「便育」は、そんな子どもたちの学校のトイレに対する、とまどいや疑問に答えていきます。

●講師:柳 忠宏  
「便のお話」便物は、赤ちゃんのときから成人まで、成長とともにその成り立ちが変化していきます。また、自分が便物だとは意外と意識していないもの。おなかや、うんちについて、みなさんと一緒に少しだけ勉強してみましょう!

●「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会  
まちづくりプロジェクト

**うんこは、どうして大事なの?**

「うんこ」は、健康のバロメーター。うんこは、身体からの大切なサイン。うんこが健康な状態にあることは、腸内環境が整っている証拠。腸内環境を整えることで、免疫力がアップし、病気や感染症から身を守ることができます。

●「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会  
まちづくりプロジェクト

●講師:村上 八千代  
子どもにとって学校のトイレは未知の世界。和式便座ひとつでも大問題なのです。「便育」は、そんな子どもたちの学校のトイレに対する、とまどいや疑問に答えていきます。

●講師:柳 忠宏  
「便のお話」便物は、赤ちゃんのときから成人まで、成長とともにその成り立ちが変化していきます。また、自分が便物だとは意外と意識していないもの。おなかや、うんちについて、みなさんと一緒に少しだけ勉強してみましょう!

**外で遊んで すっきりと**

「トイレ」は、健康のバロメーター。うんこは、身体からの大切なサイン。うんこが健康な状態にあることは、腸内環境が整っている証拠。腸内環境を整えることで、免疫力がアップし、病気や感染症から身を守ることができます。

### いつだって「マナーアップ」は大事!

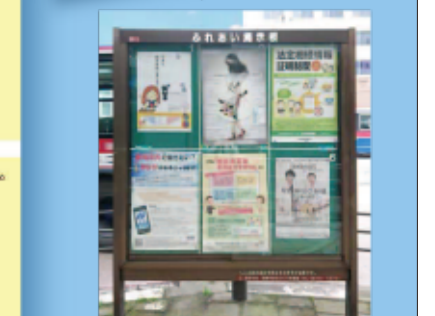
観光都市長崎として、ひとりの長崎人として「次の方のために」。

トイレはまちづくりの基本。人の元気を賑わいを創出するもの。その基本である「トイレのマナーアップ」を、みんなで考えよう。『安心・安全でみんなにやさしいまちづくり』に大切、「トイレのマナー」を他人事ではなく、自分事として、身近で大事な問題として考えたい。トイレマナーの基本「マナーってなあに?」どんなマナーが迷惑なの? アンケート調査と分析、「見える化」した結果です。長崎のトイレ文化の向上を願っています。

**何か失礼しました?**

2019年「みんなにやさしいトイレ」アンケート調査の結果。マナー違反をしているという自覚がない方が多かった...

●「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会  
まちづくりプロジェクト



**アンケート結果** 自分がマナー違反をしているという自覚がない方が多かった...

●「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会  
まちづくりプロジェクト

**長崎市内 公共トイレに掲示!**  
全20か所余3か月限定 イタズラされた場所は、僅か1か所!

●「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会  
まちづくりプロジェクト

私たちは、こんな活動をしています!

「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会は、使う側(市民)・設置する側(行政)・専門家、3つの視点で、使う人にやさしいトイレの使い勝手を取り組んで11年目。トイレは、都市の文化を示すもの。まちづくり・景観・観光(基本的なおもてなし)・安心・安全・子育て・マナーアップ・環境など、トイレ文化の向上につなげていきたいと考えます。

### みんなにやさしい使い勝手の基本マニュアルの「き」

**使う人にやさしい! 使い勝手基本マニュアルの「き」**

●「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会  
まちづくりプロジェクト

### これからの課題「新化するトイレ・変化する想い」

**●「出島メッセ長崎」のトイレへの取り組み 新化**  
2021年11月1日開業予定「出島メッセ長崎」会議場トイレへの提言

10項目以上の基本的な項目の提言を、全てクリアしていただきました。まだ完全ではないのですが、10月の内覧会が楽しみです。

**●長崎市役所新庁舎のトイレへの提言 進化**

長崎市役所新庁舎のトイレは、市民はもちろん、観光客にとっても使いやすい「まちかどトイレ」ともいっていい存在です。文字通り長崎市を代表する建物にふさわしい「みんなにやさしい使い勝手のトイレ」であることの大切さを実感しています。

私たちが提言する「基本マニュアル」を更に進化させること、これからのトイレの課題について学びながら、今後も会議を重ねていきたいと思えます。

また災害時のトイレに関しても、日本トイレ協会の運営委員のひとりとして、情報を共有して頂けるといふ利点をいかしながら、長崎が誇る自慢のトイレを目指してまいります。機能はもちろん重要ですが、トイレはもはやアートする時代でもあります。新しい、楽しい、面白い、長崎らしい「長崎市民のトイレ」を代表する。そんな視点も大事にしていきたいと思えます。皆様のご意見もお聞かせいただければ幸いです。

**●長崎大学病院の松尾先生も今後の発展を期待! 深化**

自己導尿が必要な患者さまは、排泄の際に特殊な機能や消毒が必要で、通常のトイレでは不便なことから、生活に支障をきたしている実情を発信する場がありませんでした。

●「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会  
まちづくりプロジェクト

**編集後記** みんなの言い伝え! やさしい思い入ります!

●「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会  
まちづくりプロジェクト

### トピックス 理想的なトイレだ NET! シリーズ ① みんなの笑顔が集まる場所「長崎シビックホール」

**ハイハイしても大丈夫!**

子育ての包括支援スペースです。「(体の状態を知るために)基本的に芳香剤は使わない、ウンチやオシッコの臭いがわからないでしよう」お掃除は基本、「ばちばち」音がやわやわで、掃除機と手拭き洗いをしつづけて、ママボラ、青メン、Gメンを含めたボランティアは、子供たちがトイレに行く度、洗面台、便座、床など汚れたところを綺麗にすることを心がけています。ママたちは、「ここが水浸しになったから綺麗にしようね」など、他の親子にお手本を見せる役割です。トイレに限ったことではないですが、「次に使うかたへの思いやり」ですね。

### Eトイレ一筋11年!!!ピカピカの受賞歴!

11年前、この組織で何をやりたか...「そうだ!まちかどトイレ」を提案しよう。でも、資金ゼロ。その時、初めて補助金の存在を知りました。補助金のおかげで「まちかどトイレ」を2か所設置。「ちょっと出してね貯金箱」を置いたりして頑張りました。ただ使用者のマナーがネックになったのは残念でした。最初は、長崎県の知事賞、以来、さまざま受賞歴にいまさらながら、感謝です。

●「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会  
まちづくりプロジェクト

### (一社)日本トイレ協会運営委員に就任しました。

コロナ禍の中、東京へ行くことは大きな勇気がいる。でもトイレがコロナに勝った!ののだと思います。「災害とトイレ」という今年のテーマは、たまたま長崎でも緊急避難状況を体験したばかりでした。また昨年、長年お世話になっている小林純子さんが日本トイレ協会の会長に就任、私も運営委員として推薦頂いた。もう、参加するしかないですね。

もうひとつ「パネリストとして参加することも大きな理由でした。地方にいても、どうしてもコミュニケーションがとれない。毎年、開催されるシンポジウムに参加することは、私にとって、トイレばかりの会話、食事をしながらトイレで盛り上がる、こんな楽しいひとときはありません。

●「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会  
まちづくりプロジェクト

**キレイなトイレは アクアセラミック**

**100年クリーン**

お掃除するたび、ガンコな水アカが落ちるんです。水アカが落ちると、水を流すたびに、水アカが落ちていきます。水アカが落ちると、水を流すたびに、水アカが落ちていきます。

●「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会  
まちづくりプロジェクト